

消防署だより

令和8年7月
発行:城東消防署 ▶



夏に多発する事故から尊い生命を守ろう！

熱中症予防対策！

こまめに水分補給をしましょう！→水1ℓに対して1～2gの塩分も摂取！
部屋の温度、湿度に注意しましょう！

→室温は25℃～28℃、湿度は45%～60%が理想的！

エアコン、扇風機を使いましょう！→夜中の就寝中でも熱中症になります！

外出時には日傘・帽子を着用しましょう！→帽子の着用で頭の温度がマイナス5度！

熱中症予防～暑くなる前に対策をしよう～

- ① 少しずつ暑さに身体を慣らしましょう。適度に冷房等を活用し、快適な環境下で過ごしましょう。
- ② 計画的にこまめな休憩、水分補給をしましょう。
- ③ 体調不良にならないように規則正しい生活をしましょう。
- ④ 乗用車内に子どもだけを残さないようにしましょう。



花火による事故防止～ライター類の火遊びでの火災を防ごう～

- ① 気象状況を考え、風の強いときに花火はやめましょう。
- ② 燃えやすいものがなく、広くて安全な場所を選びましょう。
- ③ こどもだけではなく、大人が必ず付き添い、説明書の注意事項を必ず守りましょう。
- ④ 水バケツを用意し、遊び終わった花火は必ず水につけましょう。
- ⑤ こどもたちと火災の恐ろしさ、火の取扱い方法についてきちんと話し合いましょう。



水の事故防止～海や河川、プール等の水の事故を防ごう～

- ① こどもと水遊びする時は、こどもから目を離さず、大人が必ず付き添って遊びましょう。
- ② 飲酒後や体調不良時には遊泳は行わず、周囲にいた場合、必ず止めましょう。
- ③ 遊泳や河川等でのレジャーは、天候の変化を気かけ、天候不良時には中止しましょう。
- ④ 海や川では、ライフジャケットを着用しましょう。

その電話、救急ですか？

《救急車の適正利用について》

病院へ行く？救急車を呼ぶ？迷ったら…

#7119

電話で相談
東京消防庁救急相談センター

ネットでガイド
東京都救急受診ガイド

こちらからも
つながります

23区 03-3212-2323
多摩地区 042-521-2323

東京消防庁救急相談センター

東京都医師会
東京都福祉保健局

救急車はこんなときに

- 意識がない(返事がない)
- けいれんがとまらない
- 大量の出血を伴うケガ
- 広範囲のやけど
- ものをのどにつまらせて呼吸が苦しい、意識がない
- 交通事故、溺れている、高いところから転落
- 子供のじんましん、顔色が悪くなった
- 乳幼児の様子がおかしい



※消防庁発行「救急車を上手に使いましょう」から一部抜粋

持っていますか？ マイ消火器！

あなたの「マイ消火器」が地域を守る

地震による被害を減らすために



焼失棟数
約12万棟



初期消火訓練の実施や
感震ブレーカー等の設置で



焼失棟数
約1.4万棟

みんながやれば、できること。

持っていますか？マイ消火器

令和8年城東消防署管内の災害状況

(令和8年6月末現在)

災害種別等	件数
火災件数	36件
火災による死者	0名
火災による傷者	5名
焼損床面積	0㎡
救助件数	300件
救急件数	8817件
救急搬送人員	7574名

発生日	発生場所	火災概要
10日	大島	高速道路上の地殻ジョイントが若干焼損
14日	南砂	コンセントの接続部分が若干焼損
16日	北砂	電子レンジ内で、プラスチック容器が若干焼損
20日	北砂	壁面の電気配線が若干焼損
22日	南砂	電動自転車の配線部分が若干焼損
23日	南砂	モバイルバッテリーが焼損
30日	南砂	オートバイが若干焼損

お問合せ先

城東消防署

3637-0119

東砂出張所

3640-0119

大島出張所

3636-0119

砂町出張所

3648-0119